

R4-06

地域と連携して取り組む交通安全運動

- 管内 後志管内
- 分類 通学路の点検 交通安全教室 安全教育 その他（ ）
- 教育課程 教科（ ）科 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
- 校種 小学校（低） 小学校（中） 小学校（高） 中学校 高等学校
- 取組のポイント

- 1 47年間続く生徒参加型の交通安全の取組
- 2 規律委員を中心とした生徒主体の取組
- 3 高校単独ではなく、町内の各機関と連携した取組

■取組の実際

ねらい

- 交通安全運動を実施することにより、安全への意識の高揚を図りつつ、周囲の人々や地域の安全に貢献できる社会的資質を育成する。

■内容

1 受け継がれてきた交通安全の心

○ 取組の始まり

- ・本校の交通安全に関する取組は、昭和50年に行われた交通安全宣言集会パレードが始まりである。
- ・今年で47年目を迎える歴史ある行事である。



【当時のパレードの様子①】

○ 当初の取組の姿

- ・当初は交通安全宣言文のプラカードを作り、全校生徒で町内をパレードしながら交通安全の意識高揚を図る取組。
- ・その後、形を変えながらも交通安全に対する基本的な精神は変わらず、脈々と受け継がれながら現在に至る。



【当時のパレードの様子②】

2 現在の取組

○ 新型コロナウイルス感染症対策と取組の継続

- ・交通安全に関する講話と交通安全宣言の取組。
- ・全校生徒を対象とした交通安全標語の募集と優秀作品への表彰の取組。



【交通安全の旗を振る様子】

○ 各機関と連携した取組

- ・町内の小・中学校、役場、各事業所、警察等を訪問して交通安全宣言文、ポスターなどを掲示。
- ・警察の協力のもと、道の駅等で交通安全旗を振りながら交通安全を呼びかける取組。
- ・全校生徒が自分で作った標語をポケットティッシュに入れ、ドライバーに配布し、交通安全を呼びかける取組。

※今年度の交通安全標語優秀作品

- ・信号無視 君の行き先 赤信号
- ・飛び出す子 長い人生 もう終わり？
- ・手を止める セーブできない 現実



【ドライバーに呼びかける様子】

■成果と課題

- 生徒の交通安全に対する規範意識を高めることができた。
- 高まった規範意識を年間を通して維持させるための工夫が必要である。